

KCR2025 出張報告

大阪大学大学院医学系研究科 次世代画像診断学共同研究講座

中本 篤

このたび、2025 年 9 月 24 日から 26 日の 3 日間、韓国・ソウルで開催された Korean Congress of Radiology (KCR2025) に参加し、講演の機会をいただきました。海外の学会にはこれまでも参加したことがありますが、KCR への参加は今回が初めてであり、学会の雰囲気や構成を直接体験できたことは大変有意義でした。特に、多くのセッションが英語で進行されていた点が印象的であり、海外からの演題も含めて活発な議論が行われていました。

私の講演は前立腺における MRI-US fusion biopsy に関するものでした。私は泌尿器領域の画像診断を専門としていますが、前立腺生検に直接携わった経験はなく、準備の段階から内容整理や発表構成にやや苦勞しました。当院泌尿器科の先生方に手技の見学や画像提供などでご協力いただいたおかげで、無事発表を終えることができました。その過程を通じて新しい知見を得るとともに、自身の知識を整理できたことは大変有意義であったと感じています。

学会期間中には現地の放射線科医の先生方とも交流する機会があり、臨床や研究に関する意見交換を行うことができました。今後も KCR をはじめとする国際学会に積極的に参加し、国際的な交流をさらに広げていきたいと考えております。

最後になりましたが、今回このような貴重な発表の機会を与えて頂きました日本医学放射線学会の関係各位に心より感謝申し上げます。

